

### みずほCustomer Desk Report 2020/09/23号 (As of 2020/09/22)

市場営業部 為替営業第二チーム

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.71	1.1763	123.17	1.2815	0.7228
SYD-NY High	105.08	1.1775	123.32	1.2865	0.7236
SYD-NY Low	104.41	1.1692	122.69	1.2711	0.7155
NY 5:00 PM	104.95	1.1708	122.86	1.2734	0.7169

NY DOW	27,288.18	140.48	日本2年債	-
NASDAQ	10,963.64	184.84	日本10年債	-
S&P	3,315.57	34.51	米国2年債	0.136 ▲0.20bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.265 ▲0.32bp
TOPIX	-	-	米国10年債	0.670 0.17bp
シカゴ日経先物	22,940.00	85.00	独10年債	-0.5030 2.50bp
ロンドンFT	5,829.46	25.17	英10年債	0.2020 4.45bp
DAX	12,594.39	51.95	豪10年債	0.9090 ▲0.90bp
ハンセン指数	23,716.85	▲233.84	USDJPY 1M Vol	6.50 ▲0.39%
上海総合	3,274.30	▲42.63	USDJPY 3M Vol	8.74 ▲0.21%
NY金	1,907.60	▲3.00	USDJPY 6M Vol	8.13 ▲0.20%
WTI	39.80	0.26	USDJPY 1M 25RR	-1.03 Yen Call Over
CRB指数	147.52	▲0.31	EURJPY 3M Vol	8.74 ▲0.14%
ドルインデックス	93.99	0.33	EURJPY 6M Vol	8.45 ▲0.10%

#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月22日	23:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演		「インフレ平均が2%に戻る前に利上げすることは可能」
	23:00	米 中古住宅販売件数	8月 6.00m	6.00m
	23:30	米 パウエルFRB議長 講演		「FRBは引き続きあらゆる政策手段を講じることにコミット」

#### 【本日の予定】

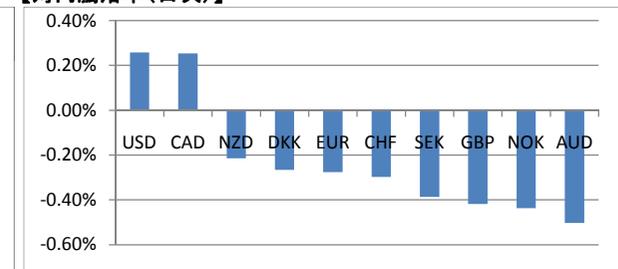
Date	Time	Event	予想	前回
9月23日	16:30	独 マークイット製造業PMI・速報	9月 52.5	52.2
	16:30	独 マークイットサービス業PMI・速報	9月 53	52.5
	16:30	独 マークイットエコノミストPMI・速報	9月 54	54.4
	17:30	英 マークイットサービス業PMI・速報	9月 55.9	58.8
	17:30	英 マークイットエコノミストPMI・速報	9月 56.1	59.1
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報	9月 53.5	53.1
	22:45	米 マークイットサービス業PMI・速報	9月 54.5	55
	22:45	米 マークイットエコノミストPMI・速報	9月 -	54.6

東京	アジア時間のドル円は104.71レベルでオープン。前日の欧米株安の流れを受けてアジア株が弱含むとドル円は売られ一時104.47の安値まで下落。しかし、東京市場休場で薄商いの中、下値は限定的。その後はやや水準を戻し104.64レベルで海外時間へ渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.64でオープン。欧州株が反発する中、立ち上がりこそ104.73まで上昇するも次第に値を下げ104.41まで下落。結局104.50レベルでNYに渡った。ポンドは、1.2784レベルでオープン。本日英時間夜にジョンソン首相がコロナ禍の新たな施策を国民に伝えるのを控え、ドル需要が強くなり1.2714まで下落する立ち上がり、しかし、英中銀総裁が「マイナス金利の導入に少し時間かかる」とのコメントが伝わると買戻しが強まり、今度は1.2865まで買われる。1.2809レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日本が休場で取引量が少ない中、海外市場のドル円は104.41-75での狭いレンジでの推移が続き、104.50でNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、昨日と同じ時間帯からドル円はドル買いに104.81まで上昇。10時に発表された米8月中古住宅販売件数は、年換算で600万戸とコロナ危機前の水準まで戻したものの、事前予想と一致したことや、回復ペースが鈍化していることからドル円は一旦下押し。エバンス・シカゴ連銀総裁の「米経済がコロナ前の90%のところまで戻ってきているのは驚きだ」、「インフレ平均が2%に戻る前に利上げすることは可能」等の発言が伝わるものの、この発言を受けたドル円の反応は限定的となるが、ドル買いが再び持ち込まれ105.08まで上昇する。午後は105円ちょうど付近での推移が続き、104.95レベルでクローズした。一方、ジョンソン首相がコロナ対策を打ち出すとの話に、ポンド売りドル買いが強まり、ユーロも連れて1.1720まで下落し、1.1754レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が暫く続くが、ジョンソン首相がコロナの制限措置が6か月続く公算と発表したこともあり、徐々に再びドル買いが優勢となり、ユーロは1.1720の短期的なストップを抜けると8/3の安値1.1695を抜け、一時1.1692まで下落する。その後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、1.1708レベルでクローズした。

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.60-105.60	1.1650-1.1750	122.30-123.30

#### 【マーケットインプレッション】

東京祝日中のドル/円は欧州の株安を警戒して一時104円ちょうどまで下落する場面も見られたが、トランプ大統領から新型コロナウイルスに対するワクチン開発の発言や、ジョンソン首相のコロナ制限措置の継続発言等からドル買い需要が強まり、22日に105円台を一時回復し、104.95円でクローズ。本日のドル/円は105円付近を中心とした狭いレンジ推移を予想。昨日エバンス・シカゴ連銀総裁が足元の経済状況の回復に驚きを示したように、今回は他の連銀総裁の発言にも注目が集まる。パウエルFRB議長は回復は長い道のりが必要で先行き不透明感を強調するも、各連銀総裁から楽観的な発言が相次げば、一段のドル/円上昇の可能性も。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

#### ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林
ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア

ブル	ペア
6	14